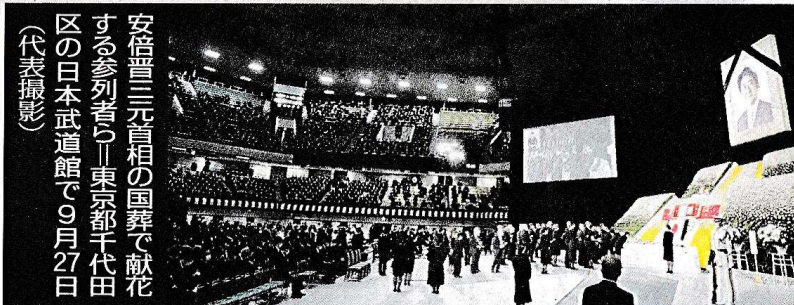


# 追悼／反発 入り乱れ

## 安倍元首相国葬



一般献花に並ぶ人々と警備の警察官



安倍晋三元首相の国葬で献花する参列者ら。東京千代田区日本武道館で9月27日（代表撮影）

参院選の遊説中に銃撃されて亡くなった安倍晋三元首相の国葬が9月27日、東京都千代田区日本武道館で営まれた。日本の国葬は戦後2例目。国内外から約4200人が参列し、近くの九段坂公園での一般献花にも約2万5900人が訪れた。一方、各地で抗議デモもあり、国民の賛否が入り乱れるなかでの式典となった。



国会議事堂前で安倍晋三元首相の国葬に反対する人々



■評価逆転 なぜ？

国葬は、世論の賛否が割れたね。

NHKが7月に実施した世論調査では、国葬を「評価する」と答えた人は49%、「評価しない」は38%じゃった。ところが9月の世論調査では「評価する」が32%、「評価しない」は57%で、数字が逆転したんじゃ。

なぜなの。

安倍さんを撃った容疑者は「旧統一教会に恨みがあって事件を起こした」と供述してある。靈感商法などが社会問題になった団体だ。ここと安倍さんとの深いつながりが次第に明らかになり、国葬を疑問視する声が増えたんじゃろ。

■国葬、開催基準なく

国葬を行う法的根拠を問う声もあるね。

第二次世界大戦前は「国葬令」という法令があったが、戦後は国葬を定め

た具体的な法律はなくなったんじゃ。だから野党は「内閣が勝手な基準で、独断で国葬を決めた」と批判している。安倍さんが国葬に値するかも議論があるところじゃ。岸田首相は「憲政史上最長の在任期間を務めあげた」などと説明するが、安倍さんが残したのは「実績」だけではない。身内優遇とされた「桜を見る会」の問題なども起こしており、有識者には「首相としての歴史的評価はまだ定まっていない」と指摘する声もある。

■気になる「お金」

16億6000万円とされる開催費用は高いの？

英国は公表しておらんが、ある英紙は「エリザベス女王の国葬費は13億円」と伝えておるな。国内でいうと、吉田茂元首相の国葬は1810万円じゃった。じゃが、これには警備費が含まれていないし、当時と物価も違うし、全体額を示した今回と比較するのは難しいんじゃ。

戦後2例目 1967年 吉田さん以来



	吉田元首相	安倍元首相
開催日	1967年10月31日	2022年9月27日
開催根拠		閣議決定
死去	67年10月20日 (享年89)	22年7月8日 (享年67)
場所		日本武道館
参列者	約6000人	約4200人
参列国	85カ国	217カ国
経費	1810万円	16億6000万円(予定) ※警備、接遇費などを除くと2億4940万円(予定)
弔意	黙とうの時間に全国各地でサイレン、民放が娯楽番組自粛	弔意を強制せず 中央省庁は弔旗や黙とう

安倍、吉田両元首相の国葬の比較

戦後の国葬は1967年の吉田茂元首相以来となる。衆参両院の議長や野党の国会議員、最高裁長官らのほか、ハリス米副大統領やインドのモディ首相、オーストラリアのアルバニー首相など217の国・地域の要人が出席した。一方、立憲民主党の執行部や共産、れい

わ新選組、社民の各党は参列を見送った。岸田文雄首相は弔辞で、安倍さんの外交などの実績をたたえ、「あなたが輝いた土台のうえに持続的で全ての人が輝く包摂的な日本、地域、世界を作っていくことを誓う」と述べた。友人代表の菅義偉前首相は「いつも周りの人たちに優しさを降り注いだ」と故人をしのんだ。一方、各地では国葬に抗議、反対するデモが開かれた。国会正門前には主催者発表で1万5000人が集まり、このほか東京都内では四つのデモがあった。

■警察は厳戒警備

警視庁は、全国の警察からの応援を含む約2万人態勢で警備に当たった。当日は、会場周辺や一般献花台に向かう行列沿いなどに警察官が並び、不審な動きをする人物がいけないかに目を光らせた。影響は都民の暮らしにも及んだ。首都高速道路は27日正午ごろから約9時間にわたって広範囲で通行止め。会場周辺の千代田区の3小学校はオンライン授業となった。